

新設予定区分の料率設定案について

新設予定区分の料率設定案について

< 今回の料率設定における考え方案 >

- 今回の料率設定においては、関係団体等からの情報を基に、同種もしくは類似の既存の業種（特別加入区分を含む）を特定し、当該業種ごとの料率を設定することを基本として行うこととしてはどうか。

新設予定区分の料率設定案について〈芸能従事者①〉

〈芸能従事者〉

○ 災害の状況

- ✓ 「芸術家の健康に関する実態・ニーズ調査 調査報告書」（「NPO法人芸術家のくすり箱」発行）（※1）による俳優の仕事の現場における事故例によれば、「のどポリープ・声かれ・炎症」「ヘルニア・椎間板損傷」「捻挫」といった回答が複数見られる。
- ✓ 怪我・故障が発生した原因としては「疲労」「使いすぎ」と活動を重ねることによるものが半数を超えており、こうした災害は、「9418 映画の製作、演劇等の事業」と違いはないと思われる。

※1 日本俳優連合へのヒアリングでは、重篤な事故を中心に紹介いただいていたことから、客観的な災害状況を把握するための資料として同団体より別途提供いただいたもの。

○ 同種もしくは類似の既存の業種（特別加入区分を含む）

- ⇒ 各種の映画製作、演劇曲芸軽業、劇団等の娯楽の提供を行う事業が適用される「9418 映画の製作、演劇等の事業」が類似の既存業種と考えられる。

新設予定区分の料率設定案について〈芸能従事者②〉

○ 今回設定する料率等

⇒ 「9418 映画の製作、演劇等の事業」(※2)が含まれる「94 その他の各種事業」における料率 3/1,000 とするのはどうか。

※2 映画、演劇のセットの製作・取付作業のうち、主に屋外で足場を組んで作業をされたり、重機等を使用される場合については、会社に雇用されている労働者の方は建設業の料率、労働者以外の方は建設の一人親方の特別加入保険料率が適用されることとなり、今回の芸能従事者としては加入対象には含まれない。

新設予定区分の料率設定案について<アニメーション制作従事者>

<アニメーション制作従事者>

○ 災害の状況

- ✓ 日本アニメーター・演出協会の調査によるアニメ制作者の仕事の現場における事故例によれば、「腱鞘炎」「腰痛」「切り傷」といった回答が複数見られる。通勤時の災害も相当見られる。
- ✓ これらの怪我は、長時間繰り返し・同じ姿勢による事務的な作業によって生ずるものと考えられ、こうした災害につながる作業態様としては、「9416 前各項に該当しない事業」に含まれる業種など「94 その他の各種事業」に含まれる業種に近いと推測される。

○ 同種もしくは類似の既存の業種（特別加入区分を含む）

- ⇒ アニメ製作を行う事業場が適用される「9418 映画の製作、演劇等の事業」や「9416 前各項に該当しない事業」など「94 その他の各種事業」に含まれる業種が類似の既存業種と考えられる。

○ 今回設定する料率等

- ⇒ 「94 その他の各種事業」における料率 3/1,000 とするのはどうか。

新設予定区分の料率設定案について < 柔道整復師 >

< 柔道整復師 >

○ 災害の状況

- ✓ 柔道整復師会の調査による柔道整復師の事故例によれば、施術中の事故としては、「患者の介助などにおける無理な体勢での動作による腰痛や腕の負傷」、「施術用ベッド移動時の打撲、転倒」、「施術中の手の捻り」等が見られる。また、通勤時の災害も相当程度見られる。
- ✓ 柔道整復師会へのヒアリングによると、柔道整復の施術所における労働災害の発生要因として、患者の介助する場合等での腰痛、治療機器等の配線や配置位置が原因となる躓き、転倒などが挙げられており、こうした災害は、「9431 医療業」でも同様に見られる。

○ 同種もしくは類似の既存の業種（特別加入区分を含む）

- ⇒ 柔道整復師の施術所が適用される 「9431 医療業」 が類似の既存業種と考えられる。

○ 今回設定する料率等

- ⇒ 「9431 医療業」 が含まれる 「94 その他の各種事業」 における料率 3/1,000 とするのはどうか。